

蚕養国神社と七日町通りの地域資源を活かした 新たな婚礼・記念行事、各種催事プラン創出事業について

当金庫は、蚕養国神社、有限会社澁川問屋、七日町通りまちなみ協議会と連携して、地域資源を活かした新たな婚礼・記念行事、各種催事プランを組成し、地域経済の好循環型事業に取り組みます。

会津若松市の中心市街地は、様々な文化・地域資源や歴史的建造物を有しており、蚕養国神社の格式ある神事と、七日町通りにある澁川問屋の歴史的建物や郷土料理を結びつけることにより、新たな婚礼や記念行事、各種催事プランを組成します。

さらに、商店街の事業者(美容室、花屋、引き物、レンタル衣装 等)と連携しワンストップで提供することで、地域内消費の循環とまちの活性化が図られます。

事業概要：

(1) 記念行事・サービスの対象

- ・ 結婚式(神前式 等)
- ・ 人生の節目行事(お宮参り、七五三、金婚・銀婚式、還暦・米寿祝 等)
- ・ 観光客や移住検討者に向けた「体験型和婚」 等

(2) 基本構成

- ・ 行事・催事：蚕養国神社で伝統的の神事や催事。歴史的背景と厳かな空間での和婚等を実施。
- ・ 会 食：澁川問屋にて最大 35 名の和会食。地元食材を活かした料理と歴史的建物の空間を提供。
- ・ 地域連携：七日町通りの美容室、花屋、引き物店、装飾業者等と連携し、必要な要素をワンストップで提供。

期待される効果：

(1) 地域内消費の拡大と循環

- ・ 冠婚葬祭等の会食、行事・催事、引き物・花・衣装等をすべて地域内で調達する仕組みづくり。
- ・ 1組あたり数十万円規模の消費が地域内で完結し、年間 30～50 組実施で 1 千万円～2 千万円規模の経済効果を想定。
- ・ 婚礼以外の金婚式・還暦祝い等にも展開することで、通年型の需要を創出。

(2) 観光と地域ブランドの強化

- ・ 七日町は観光拠点であるが婚礼文化が未整備であるため、本件にて「会津の歴史を背景にした和婚」ブランドを確立。
- ・ モデル婚等を実施して観光客・メディアに発信し、七日町の新たな魅力を発信。
- ・ 婚礼を目的としたリピート来街や、親族・友人による観光利用も促進。

(3) 文化資産の再評価と持続的活用

- ・蚕養国神社の神事と澁川問屋の歴史的建造物を「婚礼」という形で日常的に活用することで、文化資源の保存と活性化が両立。
- ・和婚や節目祝いの場として、地域文化を未来世代へ継承。

(4) 地域イメージの向上と情報発信

- ・モデル婚をテレビ・新聞で取り上げ、SNSで拡散することで全国的な認知を獲得。
- ・「七日町で祝う」という新しいライフスタイルを提案し、地域のイメージアップ。

(5) 地域連携・協働の促進

- ・七日町まちなみ協議会が中心となり、蚕養国神社、澁川問屋、七日町商店街等が一体となり取り組むことで、新しい協働モデルを提示。
- ・地域規模だからこそできる、温かく持続的な仕組みを構築。

今後の展望：

本件を先駆的モデル・リーディング事業としてパッケージ化し、将来的に本スキームを近隣市町村に波及させることで、会津全域で地域経済の好循環に繋がる事業として取り組んでいきます。

【スキーム図】



以上



【連携協定書締結】



【会津信用金庫 会長 星 幹夫】



【蚕養国神社 宮司 大泉 瑞穂 様】



【有限会社澁川問屋 代表取締役社長 澁川 義満 様】



【七日町通りまちなみ協議 小畑 匠 様】